

学校教育目標 「心豊かな中学生」「自ら学ぶ中学生」「活力あふれる中学生」



常盤のみどり

第469号 令和4年11月1日(火)

さいたま市立常盤中学校

〒330-0075

さいたま市浦和区針ヶ谷4-1-9

TEL 048-831-3189

FAX 048-830-1561

E-mail:tokiwa-j@saitama-city.ed.jp

SINCE 1947



エール YELLをおくる

教頭 長井 紀之



プランターに植えられたメランポジウム。花言葉は「元気」「小さな親切」「あなたはかわいい」です。

学校の木々も色づき始め、秋の深まりを感じる季節となりました。朝夕は冷え込む日も増えてまいりましたので、保護者・地域の皆様もご自愛ください。

さて、10月28日(金)、さいたま市文化センターにて、令和4年度創立75周年記念合唱コンクールを開催しました。皆様には、人数制限等のある中でしたが、ご来場いただき心より感謝申し上げます。生徒たちのステージ上で凛と立ち堂々と歌う姿、奏でる美しいハーモニーは、聴いている私たちの胸を熱くさせ、大きな感動を与えてくれました。

練習期間中、生徒たちは休み時間や放課後の時間を大切に、学校中にクラスの美しい歌声を響き渡らせていました。さらには家でも練習している生徒がいると聞き、合唱コンクールに対する真剣な気持ちが伝わってきました。

そんな生徒たちを見ながら、私は自分が中学生だった頃を思い出しました。当時の私は、思春期ということもあり、いろいろなことに反発していました。合唱コンクールでも「人前で歌う」ということにはあらがい、先生の指導をよそに、練習も本番もほとんど声を出しませんでした。当時の仲間や先生にご迷惑をお掛けしたことを、今更ながら反省したところです。常中生の素晴らしい合唱は、私のほろ苦く懐かしい記憶を思い出させてくれました。

今回、クラスの歌声が一つにまとまっていく過程で、コロナ禍という状況を含め、「人前で歌う」ことに対し、生徒たちには乗り越えなければならない壁が幾つもあったと思います。そのような壁を乗り越え、クラスが一つとなり、多くの人に感動をあたえたことに、大きな意味があるのだと思います。

直面した壁を乗り越えた経験が、これから待ち受けるさらに高い壁を乗り越えるための自信となり、自分を大きく成長させてくれることは間違いありません。困難と思われることからすぐに逃げたり、安易に人のせいになしたりせず、本来自分が果たすべきことや自分がやろうと決めたことは、最後までやり抜く努力をしてほしいと願っています。

合唱コンクールを通して、生徒たちはまた一回り大きく成長しています。ご家庭で、合唱コンクールの楽しかったこと、苦しかったこと、頑張ったことなどを話題にして、親子で話し合ってみてはいかがでしょうか。

これからいくつもの壁を乗り越え、成長していく子どもたちに、心から「YELL」をおくります。
(第3学年金賞受賞：3年6組「YELL」)